



「遺言・相続」専門
一般社団法人日本相続学会
The Japanese Will and Testamentary Law Association

一般社団法人日本相続学会 | 第13回研究大会

オンライン
同時開催



認知症と相続

被相続人または相続人が認知症を発症し、意思能力を喪失した場合、家族には介護という現実的な負担が生じるだけでなく、相続に関する事前対策の実施が困難となり、財産管理や相続開始後の手続きが複雑化する事態が発生します。

こうした現状を踏まえ、本大会では、「円満かつ円滑な相続」の重要性を社会に改めて提起するとともに、その実現に向けて、専門的かつ多角的な視点から議論を深め、学会として具体的な提言を行うことを目的とします。

2025年
10月17日(金)・18日(土)

会場 ウィンクあいち
(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

主催：一般社団法人日本相続学会・第13回研究大会実行委員会

10月17日(金)

1204会議室(33名)

10月18日(土)

1007会議室(30名)

12:15 受付

13:00 開会式

基調講演

「認知症診療の最前線」

武田 章敬 先生



国立研究開発法人
国立高齢者医療研究センター 高齢
もの忘れセンター センター長

1984年 名古屋大学医学部卒業
1989年 名古屋大学大学院医学研究科
1994年 小山市立市民病院勤務
1999年 名古屋大学医学部付属病院勤務
2004年 国立高齢者医療研究センター 第一アルツハイマー認知症診療部長
2008年 厚生労働省医政局 認知症対策専門官
2010年 国立高齢者医療研究センター 脳機能診療部長・脳機能診療部長
2014年 国立高齢者医療研究センター 高齢安全推進部長
2020年 国立高齢者医療研究センター 高齢医療研究センター長
2022年 国立高齢者医療研究センターもの忘れセンター長 現任に就任。

13:10
14:40

休憩(20分)

シンポジウム

認知症と相続

シンポジスト

武田 章敬 氏 (国立高齢者医療研究センター 高齢もの忘れセンター長)
宮田 百枝 氏 (名古屋法律事務所)
渡 貴行 氏 (一般社団法人日本認知症看護協会 理事)
平井 俊彦 氏 (一般社団法人三愛福祉会 福祉士 会長)

コーディネーター

伊藤 久夫 氏 (一般社団法人日本相続学会 会長)

15:00
16:30

休憩(60分)

17:30
19:30

情報交流会

SUGIMOTO THE STEAK

10:00

10:20

学会賞授賞式

10:20

11:50

研究発表

「遺言制度の見直しについて」 ～デジタル遺言を中心に～

発表：研究部会「遺言制度見直し」ワーキンググループ

研究部会では、法制審議会・民法(遺言関係)部会で議論されている「遺言制度の見直し」について研究しています。研究大会では、制設が期待されているデジタル遺言方式を中心に、法制審議会の議論の最新情報や改正に向けた動向について発表を行う予定です。

休憩(70分)

事例研究発表 1007・1008・1206会議室(3会場同時進行)

1007

「笑って予防、書いて安心遺言書」
司法書士による相続遺言講話「はしがくろ」
石川 登三男 氏 (司法書士・行政書士事務所)

「相続人に認知障害があったときの
相続税税額調査の現場」
永野 圭嗣 氏 (永野税務士法人)

13:00
15:00

「認知症と公正証書遺言の有効性に関する一考察」
浅野 了一 氏 (弁護士法人名古屋総合法律事務所)

1206

「認知症介護の不平等と向き合うための遺言書のあり方」
伏山 和弘 氏 (行政書士きやま法律コンサルティング)

「相続不動産の売却」
安藤 孝 氏 (株式会社M&A・Q・チーム)

「ご遺族のための「おくやみコーナー」」
横山 大貴 氏 (愛知県津島市税務所 税務官)

15:00

閉会式

お申し込み方法の詳細は裏面をご覧ください ▶▶▶